

# 環境活動レポート2016

## 環境への取り組み

Environmental Activities

地球環境の保全と地域社会や自然との調和



ハウコム株式会社



# 目次

## 1. 基本的事項

1-1 報告にあたっての基本的要件	2
1-2 経営責任者の緒言	4
1-3 環境報告の概要	5

## 2. 環境マネジメント等の環境配慮経営

2-1 環境配慮の方針	6
2-2 組織体制及びガバナンスの状況	7
2-3 ステークホルダーへの対応状況	8
2-4 バリューチェーンにおける環境配慮等の取組状況	9

## 3. 環境負荷及び環境配慮等の取り組み

3-1 2015 年度目標とその結果	10
3-2 資源・エネルギーの投入状況	12
3-3 生産物・環境負荷の産出・排出等の状況	14

## 4. 2016 年度目標及び低減施策

## 5. 実績

# 1. 基本的事項

## 1-1 報告にあたっての基本的要件

### <対象組織の範囲・対象期間>

#### 【報告対象組織】

品川イーストワンタワー（本社）と各店舗を報告範囲とし、さらに 2015 年度より開設されたリフォームコム（リフォーム事業の一部内製化に伴う原状回復事業）の営業所を対象としました。2014 年度末は 143 店舗であり、2015 年度末は 152 店舗、1 営業所となります。

#### 【事業活動の内容】

1. 不動産賃貸建物の仲介・管理業務、損害保険代理店、広告代理店業務
2. リフォーム事業を内製化した原状回復事業

#### 【報告対象期間】

2015 年度（2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日）

項目	対象範囲	2016 年 3 月末日現在
資本金	ハウスコム株式会社	4 億 2,463 万円
従業員数	期末従業員数	941 人
事業所数	期末店舗数+本社	154 拠点
営業収益	2016 年 3 月期	9,306 百万円



## <対象範囲の捕捉率と対象期間の差異>

### 【対象範囲の捕捉率】

報告対象組織の範囲は、ハウコム株式会社本体としています。  
店舗・営業所含め捕捉率は100%です。

### 【対象期間の差異】

報告対象期間の財務会計期間との差異はありません。

## <報告方針>

### 【報告において採用した方針等に関する事項】

環境負荷の範囲は、当社で認識している化石燃料、購入エネルギー、その他購入・販売エネルギーとし、温室効果ガス排出量を算定しています。

電気使用量による温室効果ガスの計算では、各電力会社の排出係数を使用しています。

## <公表媒体の方針等>

### 【公表媒体の方針】

環境に関する当社の取り組み、目標、実績について環境レポートを毎年当社コーポレートサイトにて掲載、説明しています。それ以外での公表は行っておりません。

環境レポートについての問い合わせは下記連絡先にて受け付けています。

作成部署及び連絡先

ハウコム株式会社

人事総務部総務課 環境管理担当者

電話：03-6717-6900（代表）

## 1-2 経営責任者の緒言

当社が主たる事業としている不動産賃貸仲介業においては、地域のなかで様々なステークホルダーとの良好な関係を維持することが非常に重要なものと位置付けられています。そうした観点から、地域における事業活動に伴う環境負荷低減の取り組みを継続することは当社にとっての義務であると考えています。

また当社は150拠点を超える多くの店舗を運営している企業であるため、全社的に環境問題に取り組むことが地球環境保全に役立つものと考えています。

このような観点より、当社はエネルギーや資源の消費の抑制と廃棄物の減量に取り組んできました。2015年度においては「総エネルギー投入量」ならびに「温室効果ガス排出量」を削減し、化石燃料と資源投入量において環境目標を達成する事が出来ました。これは、燃費効率の良い自動車の導入促進やエコドライブに関する社内啓蒙活動、ペーパーレス化の促進等に取り組むことにより実現できたものでした。その他にも、ライトダウン運動やノー残業デーによる電力使用量の抑制にも取り組みました。

2016年度もそれらの使用量削減のための活動に工夫を加えながら取り組み続けるとともに、廃棄物の削減を含め、積極的な環境経営の実践と社内啓蒙に注力してまいります。

ハウスコム株式会社  
代表取締役 田村 穂





## 1-3 環境報告の概要

### <環境配慮経営等の概要>

当社の主な店舗・営業所の環境負荷（エネルギー投入量及び温室効果ガス排出量）は、90%以上を電力とガソリンで占めています。電力の総量は前年比+11.84%、売上高原単位は前年比+4.11%、ガソリンの総量は前年比-8.30%、売上高原単位は前年比-14.46%となっております。

#### 1. 電力について

総量・売上高原単位両方について前年を上回る結果となりました。これは2015年度が2014年度に比較し、店舗数が増加したことが要因です（143店舗→152店舗+1営業所：約6.9%の増加）。当社の中期経営計画によれば、今後も毎年10店舗前後の出店が予定されており、電力も増加する見込みです。

現在、省エネ機器の導入やその他施策を実施していますが、更なる施策の実施を進め、削減に取り組めます。

#### 2. ガソリンについて

店舗数の増加に伴い車両数も増加しておりますが（416台→446台）、車両をハイブリッド車、低燃費自動車に変更したことにより、総量・売上高原単位両方について大幅な削減となりました。

今後はエコドライブの実践による燃費向上を目標とし、継続して削減に取り組めます。



## 2. 環境マネジメント等の環境配慮経営

### 2-1 環境配慮の方針

#### <環境方針>

私たちは全ての事業活動において、省資源、再利用、再資源（3R）に努め、地球環境の保全に積極的に取り組みます。また企業として、地域社会や自然との調和を重視し、良好な住環境を提案し続けます。

#### 【3R】

- 省資源 : 建物の長寿命化や省資源化に取り組み、環境負荷の低減に努めます。
- 再利用 : 資材の再利用化に取り組み、環境負荷の低減に努めます。
- 再資源 : 資源のリサイクルを推進し、環境負荷の低減に努めます。

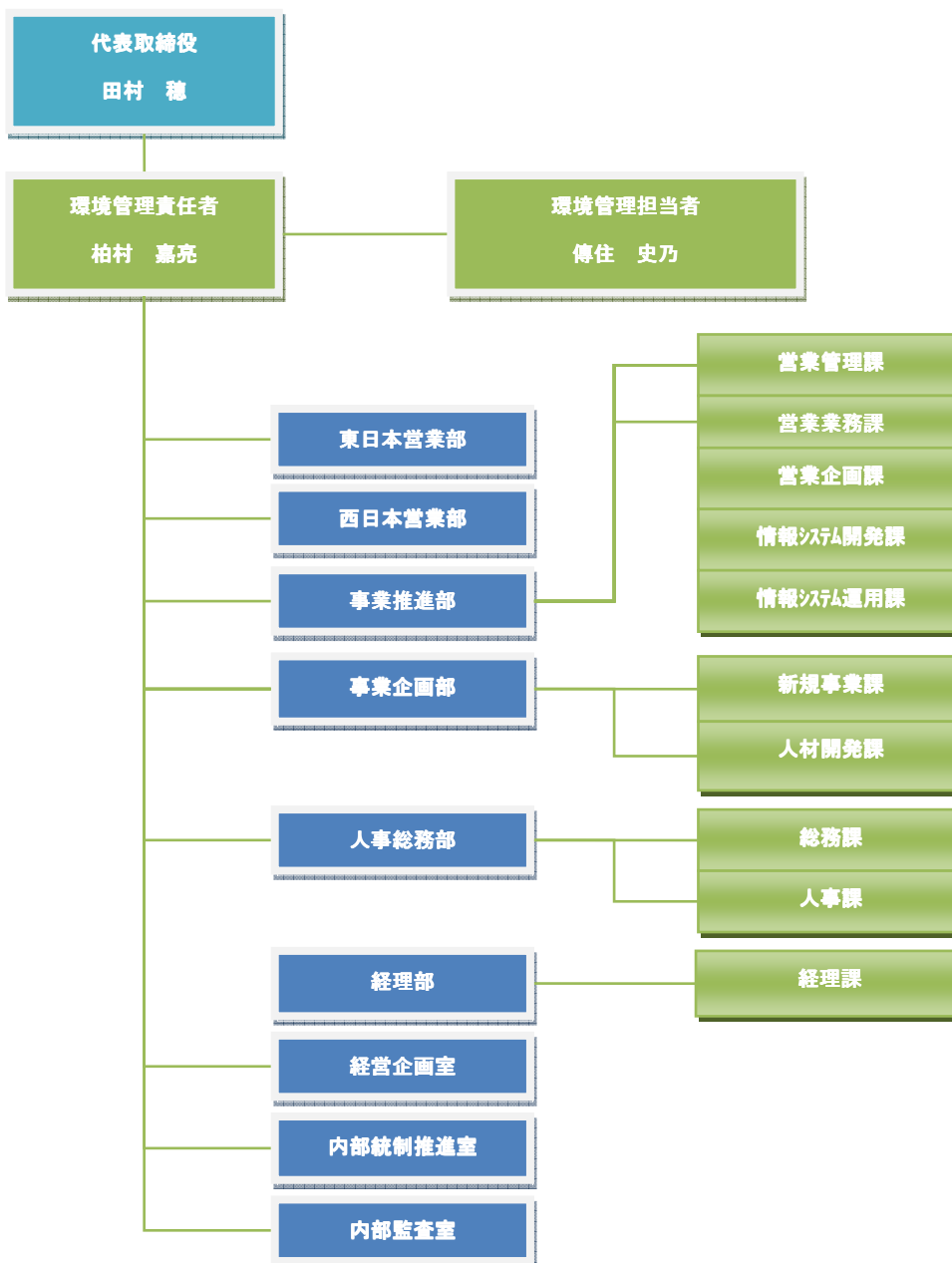
#### <環境行動方針>

- 法規制 : 環境に関連する法規を遵守し、事業活動を行います。
- 教育 : 啓蒙活動を継続して、全従業員が環境に優しい活動を率先して取り組みます。
- 省資源 : 建物の長寿命化や省資源化に取り組み、環境負荷の低減に努めます。
- 再利用 : 資材の再利用化に取り組み、環境負荷の低減に努めます。
- 再資源 : 資源のリサイクルを推進し、環境負荷の低減に努めます。
- 創造 : 人に優しい住環境を提案し、より環境負荷の低減に繋がるサービスを提供します。



## 2-2 組織体制及びガバナンスの状況

### <環境配慮経営の組織体制等>



本社・支店 154 拠点 (2016 年 3 月末日現在)

- ①環境システムに関する取組内容把握
- ②環境目標達成に向けた取組実行
- ③具体的取組事項の推進
- ④環境負荷及び取り組みの自己チェック



## <環境に関する法規制等の遵守状況>

2015年度は関連法規に係る違反、訴訟、行政指導、行政処分はありませんでした。

大項目	項目	関連法規	評価
廃棄物（発生・処理）	事業活動による事業系一般ごみの排出	廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）	◎
	事業活動による産業廃棄物の排出		
	OA機器廃棄	家電リサイクル法（特定家庭用機器再商品化法）	◎
	エアコン廃棄	フロン回収・破壊法（特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律）	◎
大気汚染	エアコン・冷蔵庫からフロン漏出		
電気の消費	事業活動による電気の消費	省エネ法（エネルギーの使用の合理化に関する法律）	◎
地球温暖化	燃料・電力消費によるCO <sub>2</sub> 排出	地球温暖化対策の推進に関する法律	◎
森林減少	紙材の使用	地球温暖化対策の推進に関する法律	◎
環境負荷	化学物質排出・移動	化学物質排出把握管理促進法（特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律）	◎
	水質汚濁、物質排出	水質汚濁防止法	◎

## 2-3 ステークホルダーへの対応状況

### <ステークホルダーへの対応>

環境負荷や環境に関するご意見・ご要望・・・環境管理担当者  
 其他のお問い合わせ・・・・・・・・・・各担当部署

### <環境に関する社会貢献活動等>

2015年度は社会貢献活動の実施はありませんでした。



## 2-4 バリューチェーンにおける環境配慮等の取組状況

### <バリューチェーンにおける環境配慮の取組方針・戦略等>

提携業者への具体的な環境指導は行っておりません。今後必要に応じて提携業者への指導・監督を行える体制作りを検討いたします。

### <グリーン購入・調達>

現在、グリーン購入法（「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」〈平成 12 年法律第 100 号〉）に基づいたグリーン購入についての取組事項はありません。2016 年度は CSR の観点から、積極的なグリーン購入に取り組むことを検討いたします。

### <環境関連の新技术・研究開発>

2015 年度は環境関連の新技术・研究開発の実施はありませんでした。

### <環境に配慮した輸送>

ハイブリッド車と低燃費自動車の積極的導入を実施し、社内教材による e スタートをはじめとしたエコドライブの啓蒙教育に取り組みました。ガソリンの総量を削減するとともに、温室効果ガスの削減にも繋がります。

### <環境に配慮した資源・不動産開発／投資等>

2015 年度は資源・不動産開発／投資等の実施はありませんでした。

### <環境に配慮した廃棄物処理／リサイクル>

一般廃棄物に関しては、各店舗の管轄市区町村の回収ルールを遵守し、処分しています。産業廃棄物に関しては、提携業者により適法かつ適正に処理されています。東京都環境局へ産業廃棄物管理表（マニフェスト）交付等状況報告書は提出済みです。電子マニフェストへの移行は行いませんでした。

# 3. 環境負荷及び環境配慮等の取り組み

## 3-1 2015 年度目標とその結果

<総エネルギー投入量及び低減施策>

### 【電力】

《 目標 → 結果 》  
-4.8% → +4.1% (売上高原単位前年比)

### 《 施策内容 》

2015 年度は 5~10 月にかけてクールビズを実施いたしました。

平日は 20 時まで、休日・祝日は 21 時までとするWEB環境の時間制限を整備しました。  
大東建託グループのライトダウン運動や月 1 回のノー残業デーの実施を行い、店舗の使用電力削減に取り組みました。

### 【ライトダウン運動 2015】

大東建託株式会社の企画により、グループ会社を対象に全国施設にてライトダウン運動が実施されました。  
ライトダウン運動を実施することで削減し得る電気消費量をスギの苗木が育つ時に吸収するCO2の量に換算し、同量を植林するための管理費用を寄付しています。

The poster for 'Light Down Motion 2015' features a blue background with a lightbulb icon and the text 'OFF'. It highlights the dates 6.22 (Monday) and 7.7 (Tuesday) from 8 PM to 10 PM. The poster includes a flowchart showing the process from participation to energy savings and tree planting. At the bottom, it states that 8353 kWh of electricity was saved, which is equivalent to planting 341 trees. The website <http://www.ld-kanbaku.com> is provided for more information.

対象店舗	144 店舗
節電量	556.0kwh
スギ換算本数	約 22 本

## 【化石燃料：ガソリン】

《 目標値 → 結果 》

-4.8% → -14.5% (売上高原単位前年比)

《 施策内容 》

新規リース車両はハイブリッド車（アクア：理想燃費 37.0km/L）と低燃費自動車（ミライース：理想燃費 32.5km/L）の積極的導入を実施しました。

社内教材による、eスタートをはじめとしたエコドライブ啓蒙教育に取り組みました。



ハイブリッド車（アクア）

## 【紙資源】

《 目標値 → 結果 》

+2.1% → +10.1% (資源生産性前年比) ※

※資源生産性：産業や人々がいかに資源を有効に利用しているかを示す指標

《 施策内容 》

Nアップ印刷・両面印刷の推奨を行いました。

本社において、従業員のデスクトップPCをノートPCに切り替えを行い、会議資料のペーパーレス化に取り組みました。

## 3-2 資源・エネルギーの投入状況

### <総エネルギー投入量>

#### 総エネルギー（総量）

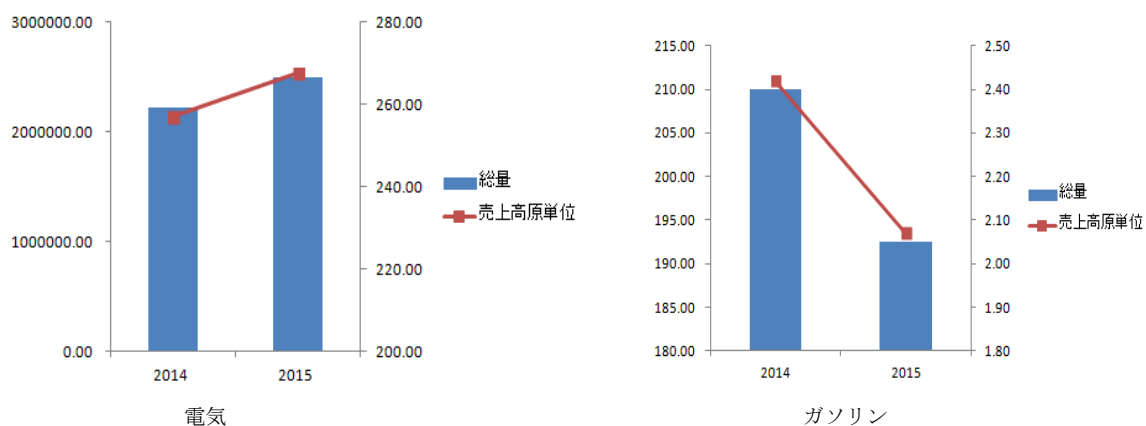
総量		2014年度	2015年度	前年比 (%)
電力 (kwh)		2,227,569.90	2,491,320.60	+11.84
化石燃料	ガソリン (kl)	209.97	192.54	-8.30
	都市ガス (1000Nm3)	0.25	0.13	-48.00
	LPG (1000Nm3)	0.06	0.04	-33.33
熱 (MJ)		151,596.00	126,490.00	-16.56

#### 総エネルギー（売上高原単位）

売上高原単位		2014年度	2015年度	前年比 (%)
電力 (kwh)		25,713.61	26,771.12	+4.11
化石燃料	ガソリン (kl)	2.42	2.07	-14.46
	都市ガス (1000Nm3)	0.002	0.001	-50.00
	LPG (1000Nm3)	0.0006	0.0004	-33.33
熱 (MJ)		1,749.92	1,359.23	-22.33

2015年度は2014年度に比べ、化石燃料（ガソリン、都市ガス、LPG）・熱について、総量・売上高原単位ともに減少しました。

電力については総量・売上高原単位ともに増加しました。



エネルギー投入総量・売上高原単位



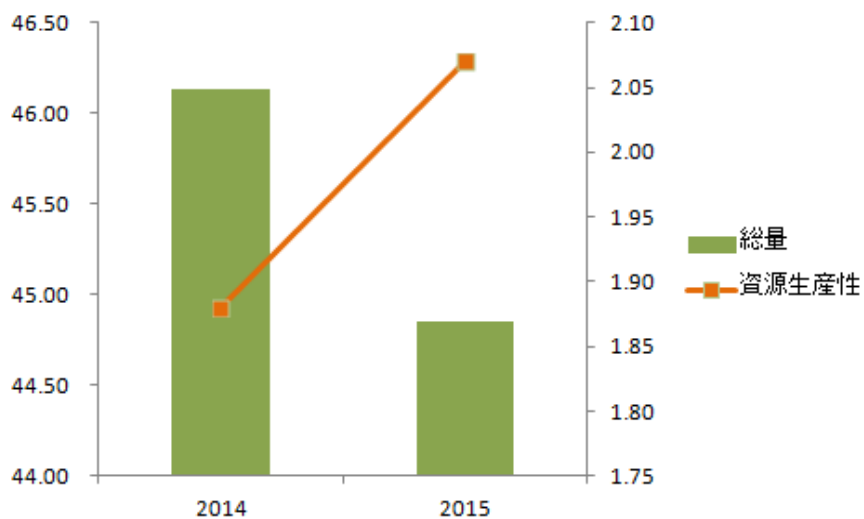
## <総物質投入量>

### 紙資源投入量

	2014 年度	2015 年度	前年比 (%)
総量 (t)	46.13	44.85	+2.8
資源生産性 (億/t)	1.88	2.07	+10.10

※資源生産性：産業や人々がいかに資源を有効に利用しているかを示す指標

社内教育教材を使用し、Nアップ印刷・両面印刷の推奨を行いました。  
会議資料のペーパーレス化をはじめ、ノートPCの一部導入（本社のみ）を行いました。  
施策の結果、総量は減少し、資源生産性は向上しています。





### 3-3 生産物・環境負荷の産出・排出等の状況

#### <温室効果ガスの排出量>

温室効果ガス（総排出量）

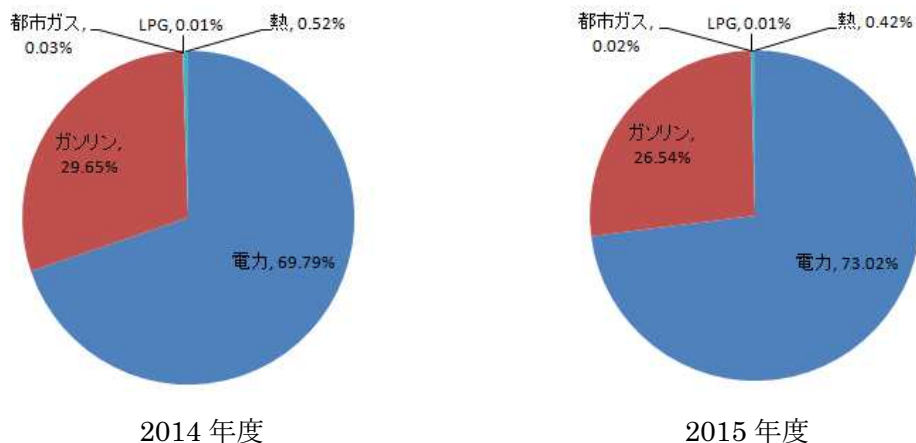
総排出量		2014年度	2015年度	前年比（%）
電力（t-CO <sub>2</sub> ）		1,170.01	1,257.96	+7.51
化石燃料	ガソリン（t-CO <sub>2</sub> ）	497.10	457.20	-8.02
	都市ガス（t-CO <sub>2</sub> ）	0.56	0.29	-48.21
	LPG（t-CO <sub>2</sub> ）	0.19	0.17	-10.53
熱（t-CO <sub>2</sub> ）		8.64	7.21	-16.55

温室効果ガス（売上高原単位）

売上高原単位		2014年度	2015年度	前年比（%）
電力（t-CO <sub>2</sub> /億）		13.50	13.52	+0.15
化石燃料	ガソリン（t-CO <sub>2</sub> /億）	5.74	4.91	-14.46
	都市ガス（t-CO <sub>2</sub> /億）	0.006	0.003	-50.00
	LPG（t-CO <sub>2</sub> /億）	0.002	0.002	0.00
熱（t-CO <sub>2</sub> /億）		0.10	0.07	-30.00

2015年度は2014年度に比べ、化石燃料（ガソリン、都市ガス、LPG）・熱について、総排出量・売上高原単位ともに減少しました。

電力については総量・売上高原単位ともに増加しました。



温室効果ガス総排出量

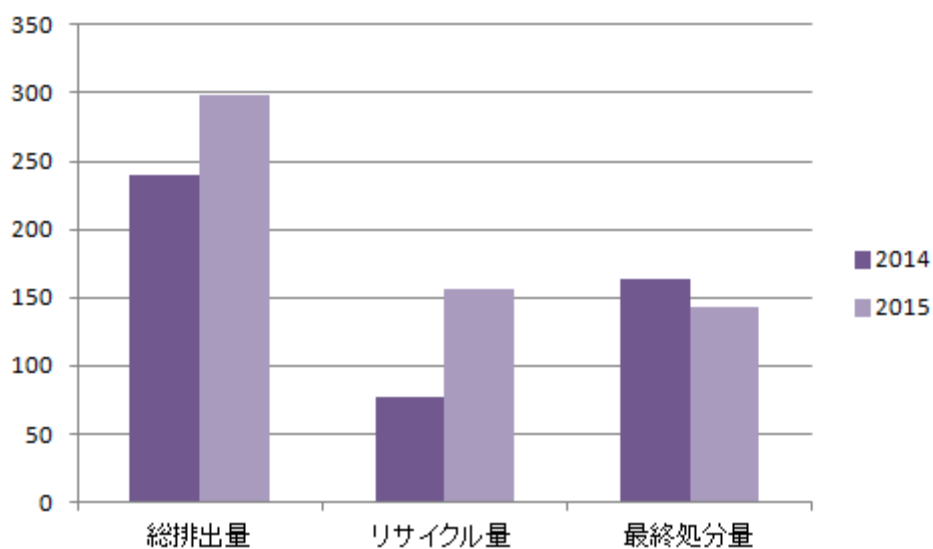
< 廃棄物等総排出量、廃棄物最終処分量 >

廃棄物総排出量

	2014 年度	2015 年度	前年比 (%)
総量 (t)	239.85	298.90	+24.62
売上高原単位 (t/億)	2.77	3.21	+15.88

2015 年度は 2014 年度に比べ、廃棄物の総排出量について総量・売上高原単位ともに増加しました。

これは、2015 年 5 月より開始したリフォームコム（リフォーム事業の一部内製化に伴う原状回復事業）からの廃棄物の発生が主な要因となります。



## 4. 2016年度目標及び低減施策

### 【電力】

#### 《目標値》

-9.6%

#### 《低減施策》

クールビズ、週1回のノー残業デー、社内web環境の時間制限を実施します。

### 【化石燃料：ガソリン】

#### 《目標値》

-9.6%

#### 《低減施策》

新規車両はハイブリッド車を積極的に導入します。

また、エコドライブの継続実施のため、環境教育を実施します。

### 【紙資源】

#### 《目標値》

-4.2%

#### 《低減施策》

電子文書や両面印刷、Nアップ印刷を推奨します。

帳票の見直しを行い、ペーパーレス化の強化を行います。

### 【廃棄物等総排出量・最終処分量】

#### 《目標値》

-4.2%

#### 《低減施策》

最終処分量を減少させるため、各店舗・営業所でのごみ分別に取り組みます。

資源ごみのリサイクルに努めるよう、環境教育を実施します。

以上

# 5. 実績

環境への負荷の状況		単位	2014 年度	2015 年度
①総エネルギー投入量	購入電力	MJ	22,208,871.90	24,838,466.38
	化石燃料	MJ	7,282,117.00	6,815,607.29
	新エネルギー	MJ	0.00	0.00
	熱エネルギー	MJ	151,596.00	126,490.00
②総物質投入量	資源投入量	t	46.13	44.85
	循環資源投入量	t	0.00	0.00
③水資源投入量	上水	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
	工業用水	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
	地下水	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
	雨水、再生水	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
④温室効果ガス排出量	二酸化炭素CO <sub>2</sub>	kg-CO <sub>2</sub>	1,707,273.22	1,915,917.54
	メタンCH <sub>4</sub>	kg-CO <sub>2</sub>	0.00	0.00
	一酸化二窒素N <sub>2</sub> O	kg-CO <sub>2</sub>	0.00	0.00
	HFC	kg-CO <sub>2</sub>	0.00	0.00
	PHC	kg-CO <sub>2</sub>	0.00	0.00
	六フッ化硫黄SF <sub>6</sub>	kg-CO <sub>2</sub>	0.00	0.00
⑤化学物質排出量・移動量	大気への排出量	t	0.00	0.00
	公共用水域への排出	t	0.00	0.00
	土壌への排出	t	0.00	0.00
⑥事業規模	営業収益	百万円	8,663.00	9,306.00
⑦廃棄等総排出量	再使用	t	0.00	0.00
	再生利用	t	76.66	155.60
	熱回収	t	0.00	0.00
	単純焼却	t	145.57	124.44
	総排出量	t	239.85	298.90
⑧廃棄物最終処分量		t	17.62	18.86
⑨排水量	公共用水域	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
	下水道	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
	BOD	g	0.00	0.00

<①総エネルギー投入量>

2015年度		単位	合計(年)			単位発熱量	
			使用量・消費量 (A)	エネルギー量 (MJ) (A×B)	割合 (%)	(B)	
総エネルギー投入量	購入電力		kwh	2,491,320.60	24,838,466.38	78.16	9.97 (MJ/kWh)
	化石燃料	灯油	L	0.00	0.00	0.00	36.7 (MJ/l)
		A重油	L	0.00	0.00	0.00	39.1 (MJ/l)
		都市ガス	Nm <sup>3</sup>	132.00	5,913.60	0.02	44.8 (MJ/m <sup>3</sup> )
		液化天然ガス(LNG)	kg	0.00	0.00	0.00	54.6 (MJ/kg)
		液化石油ガス(LPG)	kg	128.29	6,517.13	0.02	50.8 (MJ/kg)
		ガソリン	L	196,623.60	6,803,176.56	21.40	34.6 (MJ/l)
		軽油	L	0.00	0.00	0.00	37.7 (MJ/l)
	化石燃料合計		MJ		6,815,607.29	21.44	
	新エネルギー	太陽光	kwh	0.00	0.00	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		太陽熱	kwh	0.00	0.00	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		風力	kwh	0.00	0.00	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		水力	kwh	0.00	0.00	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		燃料電池	kwh	0.00	0.00	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		廃棄物	kwh	0.00	0.00	0.00	3.6 (MJ/kWh)
	新エネルギー合計		MJ		0.00	0.00	
	その他	熱供給(蒸気)	MJ		2,310.00	0.01	
熱供給(冷水)		MJ		124,180.00	0.39		
その他合計		MJ		126,490.00	0.40		
総エネルギー合計		MJ		31,780,563.67	100.00		

2014年度		単位	合計(年)			単位発熱量 (B)	
			使用量・消費量 (A)	エネルギー量 (MJ) (A×B)	割合 (%)		
総エネルギー投入量	購入電力		kwh	2,227,569.90	22,208,871.90	74.92	9.97 (MJ/kWh)
	化石燃料	灯油	L	0.00	0.00	0.00	36.7 (MJ/l)
		A重油	L	0.00	0.00	0.00	39.1 (MJ/l)
		都市ガス	Nm <sup>3</sup>	251.00	11,244.80	0.03	44.8 (MJ/m <sup>3</sup> )
		液化天然ガス(LNG)	kg	0.00	0.00	0.00	54.6 (MJ/kg <sup>3</sup> )
		液化石油ガス(LPG)	kg	113.55	5,768.34	0.02	50.8 (MJ/kg)
		ガソリン	L	209,974.10	7,265,103.86	24.51	34.6 (MJ/l)
		軽油	L	0.00	0.00	0.00	37.7 (MJ/l)
	化石燃料合計		MJ		7,282,117.00	24.56	
	新エネルギー	太陽光	kwh	0.00	0.00	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		太陽熱	kwh	0.00	0.00	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		風力	kwh	0.00	0.00	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		水力	kwh	0.00	0.00	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		燃料電池	kwh	0.00	0.00	0.00	3.6 (MJ/kWh)
		廃棄物	kwh	0.00	0.00	0.00	3.6 (MJ/kWh)
	新エネルギー合計		MJ		0.00	0.00	
	その他	熱供給(蒸気)	MJ		1,986.00	0.01	
		熱供給(冷水)	MJ		149,610.00	0.50	
	その他合計		MJ		151,596.00	0.51	
	総エネルギー合計		MJ		29,642,584.90	100.00	



<②総物質投入量>

2015年度		合計 (t)	
		実績 (t)	割合 (%)
資源の種類	紙資源	44.85	100.00
		0.00	0.00
循環資源	実績なし	0.00	0.00
		0.00	0.00
その他	実績なし	0.00	0.00
		0.00	0.00
総物質投入量合計		44.85	100.00
2014年度		合計 (t)	
		実績 (t)	割合 (%)
資源の種類	実績なし	46.13	100.00
		0.00	0.00
循環資源	実績なし	0.00	0.00
		0.00	0.00
その他	実績なし	0.00	0.00
		0.00	0.00
総物質投入量合計		46.13	100.00

<③水資源投入量>

2015 年度	単位	合計 (m <sup>3</sup> )	
		実績 (m <sup>3</sup> )	割合 (%)
上水	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
工業用水	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
地下水	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
海水、河川水	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
雨水、再生水	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
合計	m <sup>3</sup>	0.00	0.00

2014 年度	単位	合計 (m <sup>3</sup> )	
		実績 (m <sup>3</sup> )	割合 (%)
上水	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
工業用水	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
地下水	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
海水、河川水	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
雨水、再生水	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
合計	m <sup>3</sup>	0.00	0.00

<④温室効果ガス排出量>

2015年度		単位	合計(年)			排出係数 (B)	単位発熱量 (C)	
			消費量 (A)	排出量 (kg-CO <sub>2</sub> ) (A×B) or (A×B×C)	割合 (%)			
エネルギー消費	購入電力	kwh	2,491,320.60	1,257,964.35	65.66	*** (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)	※1	
	化石燃料	灯油	L	0.00	0.00	0.00	0.06783 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	36.7(MJ/l)
		重油	L	0.00	0.00	0.00	0.06930 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	39.1(MJ/l)
		都市ガス	Nm <sup>3</sup>	132.00	294.91	0.02	0.04987 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	44.8(MJ/Nm <sup>3</sup> )
		液化天然ガス (LNG)	kg	0.00	0.00	0.00	0.04950 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	54.6(MJ/kg)
		液化石油ガス (LPG)	kg	128.29	384.70	0.02	0.05903 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	50.8(MJ/kg)
		ガソリン	L	196,623.60	456,493.15	23.83	0.06710 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	34.6(MJ/l)
		軽油	L	0.00	0.00	0.00	0.06857 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	37.7(MJ/l)
	化石燃料合計				457,172.76	23.87		
	その他	熱供給(蒸気)	MJ	2,310.00	131.67	0.01	0.057 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	
熱供給(冷水)		MJ	124,180.00	7,078.26	0.37	0.057 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)		
その他合計				7,209.93	0.38			
エネルギー消費合計				1,722,347.04	89.91			
廃棄物焼却処理	一般廃棄物(廃プラのみ)	t	0.00	0.00	0.00	2,770 (kg-CO <sub>2</sub> /t)		
	産業廃棄物	廃油	t	0.00	0.00	0.00	2,920 (kg-CO <sub>2</sub> /t)	
		廃プラスチック	t	75.91	193,570.50	10.10	2,550 (kg-CO <sub>2</sub> /t)	
廃棄物焼却処理合計				193,570.50	10.10			
二酸化炭素合計		kg-CO <sub>2</sub>		1,915,917.54	100.00			

※1 電力会社別に排出係数を変えて計算しています。

東京電力(株) 0.505 中部電力(株) 0.497 関西電力(株) 0.531 九州電力(株) 0.584

沖縄電力(株) 0.816 大東エナジー(株) 0.566

単位 : (kg-CO<sub>2</sub>/kWh)

2014年度		単位	合計(年)			排出係数 (B)	単位発熱量 (C)	
			消費量 (A)	排出量 (kg-CO <sub>2</sub> ) (A×B) or (A×B×C)	割合 (%)			
エネルギー消費	購入電力	kwh	2,227,569.90	1,170,011.66	68.53	*** (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)	※2	
	化石燃料	灯油	L	0.00	0.00	0.00	0.06783 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	36.7(MJ/l)
		重油	L	0.00	0.00	0.00	0.06930 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	39.1(MJ/l)
		都市ガス	Nm <sup>3</sup>	251.00	654.61	0.04	0.04987 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	44.8(MJ/Nm <sup>3</sup> )
		液化天然ガス (LNG)	kg	0.00	0.00	0.00	0.04950 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	54.6(MJ/kg)
		液化石油ガス (LPG)	kg	113.55	340.51	0.02	0.05903 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	50.8(MJ/kg)
		ガソリン	L	209,974.10	487,488.47	28.55	0.06710 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	34.6(MJ/l)
		軽油	L	0.00	0.00	0.00	0.06857 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	37.7(MJ/l)
	化石燃料合計				488,483.59	28.61		
	その他	熱供給(蒸気)	MJ	1,986.00	113.20	0.01	0.057 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	
熱供給(冷水)		MJ	149,610.00	8,527.77	0.51	0.057 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)		
その他合計			8,640.97	0.52				
エネルギー消費合計				1,667,136.22	97.65			
廃棄物焼却処理	一般廃棄物(廃プラのみ)	t	0.00	0.00	0.00	2,770 (kg-CO <sub>2</sub> /t)		
	産業廃棄物	廃油	t	0.00	0.00	0.00	2,920 (kg-CO <sub>2</sub> /t)	
		廃プラスチック	t	15.74	40,137.00	2.35	2,550 (kg-CO <sub>2</sub> /t)	
					0.00	0.00		
廃棄物焼却処理合計				40,137.00	2.35			
二酸化炭素合計		kg-CO <sub>2</sub>		1,707,273.22	100.00			

※2 電力会社別に排出係数を変えて計算しています。

東京電力㈱ 0.525 中部電力㈱ 0.516 関西電力㈱ 0.514 九州電力㈱ 0.612 F-Power 0.525

単位：(kg-CO<sub>2</sub>/kWh)

<⑤化学物質保管量・排出量・移動量等>

2015 年度			合計 (t)								
			排出(漏洩)量 (t)				移動量 (t)		保管量 (t)	フロン 回収量	フロン 破壊量
			大気へ の排出	公共用 水への 排出	土 壌 へ の排出	埋立処 分	下水道へ の移動	事業所の 外への移 動	事業所内 での保管		
PRTR 法対象物質	フロン類	HFC	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PFC	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フロン類 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PCB	0	0	0	0	0	0	0		
		石綿	0	0	0	0	0	0	0		
		SF6 (六フッ化 硫黄)	0	0	0	0	0	0	0		
		小計	0	0	0	0	0	0	0		
他		なし	0	0	0	0	0	0			
		小計	0	0	0	0	0	0			
合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0

2014 年度			合計 (t)								
			排出(漏洩)量 (t)				移動量 (t)		保管量 (t)	フロン 回収量	フロン 破壊量
			大気へ の排出	公共用 水への 排出	土 壌 へ の排出	埋立処 分	下水道へ の移動	事業所の 外への移 動	事業所内 での保管		
PRTR 法対象物質	フロン類	HFC	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PFC	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フロン類 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PCB	0	0	0	0	0	0	0		
		石綿	0	0	0	0	0	0	0		
		SF6 (六フッ化 硫黄)	0	0	0	0	0	0	0		
		小計	0	0	0	0	0	0	0		
他		なし	0	0	0	0	0	0			
		小計	0	0	0	0	0	0			
合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0

<⑥廃棄物等総排出量及び廃棄物最終処分量>

2015 年度			循環資源量 (t)		廃棄物量 (t)		廃棄物最終 処分量 (t)	合計 (t)	
			再使用	再生利用	熱回収	単純焼却			
一般廃棄物	紙類	白上質紙	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		新聞紙	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00	0.02	
		ダンボール	0.00	3.00	0.00	12.03	0.00	15.03	
		その他の紙	0.00	21.38	0.00	85.54	0.00	106.92	
	かん		0.00	8.30	0.00	0.00	0.00	8.30	
	ビン		0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.05	
	ペットボトル		0.00	0.65	0.00	0.00	0.00	0.65	
	紙バック		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	発泡スチロール等		0.00	0.04	0.00	0.14	0.00	0.18	
	プラスチックごみ		0.00	0.09	0.00	0.34	0.00	0.43	
	厨芥ごみ		0.00	6.59	0.00	26.38	0.00	32.97	
	粗大ごみ		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	その他可燃		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	その他不燃		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
小計			0.00	40.11	0.00	124.44	0.00	164.55	
産業廃棄物	汚泥		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	がれき類		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	ばいじん		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	金属くず		0.00	26.94	0.00	0.00	0.00	26.94	
	廃プラ		0.00	60.73	0.00	0.00	15.18	75.91	
	その他		0.00	27.82	0.00	0.00	3.68	31.50	
	特別管理	廃油		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		廃酸・廃アルカリ		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
有害産業廃棄物		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
小計			0.00	115.49	0.00	0.00	18.86	134.35	
合計			0.00	155.60	0.00	124.44	18.86	298.90	





2014 年度			循環資源量 (t)		廃棄物量 (t)		廃棄物最終 処分量 (t)	合計 (t)	
			再使用	再生利用	熱回収	単純焼却			
一般廃棄物	紙類	白上質紙	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		新聞紙	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00	0.02	
		ダンボール	0.00	3.68	0.00	14.72	0.00	18.40	
		その他の紙	0.00	26.81	0.00	107.25	0.00	134.06	
	かん		0.00	18.25	0.00	0.00	0.00	18.25	
	ビン		0.00	0.15	0.00	0.00	0.00	0.15	
	ペットボトル		0.00	1.20	0.00	0.00	0.00	1.20	
	紙バック		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	発泡スチロール等		0.00	0.13	0.00	0.53	0.00	0.66	
	プラスチックごみ		0.00	0.20	0.00	0.80	0.00	1.00	
	厨芥ごみ		0.00	6.21	0.00	22.26	0.00	31.03	
	粗大ごみ		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	その他可燃		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	その他不燃		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
小計			0.00	39.64	0.00	145.57	0.00	185.21	
産業廃棄物	汚泥		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	がれき類		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	ばいじん		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	金属くず		0.00	1.80	0.00	0.00	0.00	1.80	
	廃プラ		0.00	12.59	0.00	0.00	3.15	15.74	
	その他		0.00	22.63	0.00	0.00	5.66	28.29	
	特別管理	廃油		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		廃酸・廃アルカリ		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
有害産業廃棄物		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
小計			0.00	37.02	0.00	0.00	8.81	45.83	
合計			0.00	76.66	0.00	145.57	17.62	239.85	

<⑦-1 総排水量>

2015年度		単位	合計 (m <sup>3</sup> )	
			実績 (m <sup>3</sup> )	割合(%)
公共用水路	河川	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
	湖沼	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
	海域	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
	各種水路	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
	公共用水域合計	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
下水	下水道	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
合計		m <sup>3</sup>	0.00	0.00

2014年度		単位	合計 (m <sup>3</sup> )	
			実績 (m <sup>3</sup> )	割合(%)
公共用水路	河川	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
	湖沼	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
	海域	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
	各種水路	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
	公共用水域合計	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
下水	下水道	m <sup>3</sup>	0.00	0.00
合計		m <sup>3</sup>	0.00	0.00

<⑦-2 水質汚濁物質>

2015 年度		合計 (m³)			
		平均濃度		排水量 (m³)	割合(%)
		値	単位		
水質汚濁物質	BOD	0.00		0.00	0.00
	COD	0.00		0.00	0.00

2014 年度		合計 (m³)			
		平均濃度		排水量 (m³)	割合(%)
		値	単位		
水質汚濁物質	BOD	0.00		0.00	0.00
	COD	0.00		0.00	0.00